# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月1日


上場会社名　システム・ロケーション株式会社　　上場取引所　大
コード番号　2480　URL　http://www.slc.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 千村　岳彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長　(氏名) 橋本　祐紀典　TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日　平成25年2月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第3四半期 | 690 | 10.0 | 132 | 95.6 | 145 | 85.5 | 61 | 46.2 |
| 24年3月期第3四半期 | 627 | △0.3 | 67 | ― | 78 | ― | 41 | ― |

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　56百万円　(42.5%)　24年3月期第3四半期　39百万円　(―%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 17.29 | ― |
| 24年3月期第3四半期 | 11.83 | ― |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第3四半期 | 1,758 | 1,295 | 73.7 | 367.23 |
| 24年3月期 | 1,853 | 1,274 | 68.8 | 361.10 |

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　1,295百万円　24年3月期　1,274百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 0.00 | ― | 10.00 | 10.00 |
| 25年3月期 | ― | 0.00 | ― | | |
| 25年3月期(予想) | | | | 10.00 | 10.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 870 | 2.6 | 124 | 28.0 | 135 | 24.2 | 55 | △3.4 | 15.83 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期3Q | 3,570,000 株 | 24年3月期 | 3,570,000 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期3Q | 41,466 株 | 24年3月期 | 41,466 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 25年3月期3Q | 3,528,534 株 | 24年3月期3Q | 3,528,534 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等 …… 3
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象　・…… 8

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、世界景気の減速等を背景として、底堅さを維持しつつも全体として弱めに推移しました。一方で、金融緩和の更なる拡大への期待により、11月中旬からは円高が一服し、株価も上昇傾向となるなど明るい兆しもあり、不透明ながらも多少の回復が期待されます。

当社グループの主要顧客であるオートリース会社を中心とする自動車関連ファイナンス業界は、限られた市場のなかでの厳しい競争にさらされながらも、中古車輸出の好調により、車両再販面では利益を享受する状況にありました。

このような中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、再販業務支援売上では、入札会における出品台数の増加により、前年同期比で5.4%増の335,521千円となりました。また、システム業務支援売上においても一時開発案件が増加したことにより、前年同期比で14.7%増の355,175千円となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、690,696千円で前年同期比10.0%の増収となりました。営業利益は、販売費及び一般管理費が計画内の262,473千円（前年同期比0.7%減）であった結果、132,214千円と前年同期比95.6%の増益となりました。経常利益は、営業外損益として主に、保有株式の配当と持分法会社の損益を計上したことにより145,157千円と前年同期比85.5%の増益となりました。これに、特別損失として千葉ヤードの移転等に伴う固定資産除却損21,981千円やゴルフ会員権の評価損15,105千円を計上したことにより、法人税等を考慮した四半期純利益は61,009千円と前年同期比46.2%の増益となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

### （２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は1,013,377千円となり、前連結会計年度末に比べ62,593千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が36,976千円減少したことによるものであります。固定資産は744,851千円となり、前連結会計年度末に比べ32,355千円減少いたしました。これは主に建物及び構築物が29,787千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,758,228千円となり、前連結会計年度末に比べ94,949千円減少いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は261,062千円となり、前連結会計年度末に比べ115,302千円減少いたしました。これは主に営業未払金が81,509千円減少したことによるものであります。固定負債は201,379千円となり、前連結会計年度末に比べ1,266千円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が6,073千円増加した一方で、繰延税金負債が6,334千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、462,442千円となり、前連結会計年度末に比べ116,569千円減少いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は1,295,786千円となり、前連結会計年度末に比べ21,620千円増加いたしました。これは主に剰余金の配当が35,285千円発生したものの、四半期純利益が61,009千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は73.7%（前連結会計年度末は68.8%）となりました。

### （３）連結業績予想に関する定性的情報

当第３四半期業績は、平成24年８月３日付で修正した業績予想との大幅な乖離は生じておりませんので、同業績予想数値に対する変更はありません。

## ２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### （２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる影響は、軽微であります。

## ３．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## ４．四半期連結財務諸表
### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 724,530 | 687,553 |
| 売掛金 | 82,627 | 67,396 |
| 営業未収入金 | 17,978 | 126 |
| 有価証券 | 225,216 | 225,336 |
| たな卸資産 | 1,995 | 704 |
| その他 | 23,627 | 32,259 |
| 貸倒引当金 | △4 | － |
| 流動資産合計 | 1,075,970 | 1,013,377 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 223,374 | 180,216 |
| 減価償却累計額 | △64,497 | △51,127 |
| 建物及び構築物（純額） | 158,876 | 129,089 |
| 車両運搬具 | 11,477 | 11,477 |
| 減価償却累計額 | △9,470 | △10,008 |
| 車両運搬具（純額） | 2,006 | 1,468 |
| 工具、器具及び備品 | 92,642 | 75,520 |
| 減価償却累計額 | △78,899 | △59,167 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 13,743 | 16,353 |
| 土地 | 120,430 | 120,430 |
| 有形固定資産合計 | 295,057 | 267,342 |
| 無形固定資産 | 85,828 | 88,667 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 169,133 | 160,006 |
| 保険積立金 | 173,696 | 179,301 |
| その他 | 77,957 | 73,999 |
| 貸倒引当金 | △24,466 | △24,466 |
| 投資その他の資産合計 | 396,320 | 388,840 |
| 固定資産合計 | 777,206 | 744,851 |
| 資産合計 | 1,853,177 | 1,758,228 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（平成24年３月31日） | 当第３四半期連結会計期間<br>（平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 28,245 | 21,707 |
| 営業未払金 | 243,852 | 162,343 |
| 未払法人税等 | 33,517 | 37,580 |
| 賞与引当金 | 10,634 | 10,035 |
| その他 | 60,115 | 29,395 |
| 流動負債合計 | 376,365 | 261,062 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 23,020 | 26,831 |
| 役員退職慰労引当金 | 124,703 | 130,776 |
| 資産除去債務 | 10,296 | 5,479 |
| その他 | 44,626 | 38,292 |
| 固定負債合計 | 202,646 | 201,379 |
| 負債合計 | 579,011 | 462,442 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 191,445 | 191,445 |
| 資本剰余金 | 191,230 | 191,230 |
| 利益剰余金 | 836,497 | 862,221 |
| 自己株式 | △18,264 | △18,264 |
| 株主資本合計 | 1,200,908 | 1,226,632 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 73,744 | 69,457 |
| 為替換算調整勘定 | △486 | △303 |
| その他の包括利益累計額合計 | 73,257 | 69,153 |
| 純資産合計 | 1,274,165 | 1,295,786 |
| 負債純資産合計 | 1,853,177 | 1,758,228 |

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 627,946 | 690,696 |
| 売上原価 | 296,153 | 296,008 |
| 売上総利益 | 331,792 | 394,687 |
| 販売費及び一般管理費 | 264,209 | 262,473 |
| 営業利益 | 67,583 | 132,214 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 474 | 576 |
| 受取配当金 | 5,202 | 5,951 |
| 持分法による投資利益 | － | 3,250 |
| 保険解約益 | 46 | － |
| 受取賃貸料 | 3,257 | 1,657 |
| その他 | 3,048 | 1,729 |
| 営業外収益合計 | 12,030 | 13,166 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7 | － |
| 保険解約損 | 274 | 204 |
| 持分法による投資損失 | 361 | － |
| 賃貸借契約解約損 | 480 | － |
| その他 | 231 | 19 |
| 営業外費用合計 | 1,354 | 223 |
| 経常利益 | 78,259 | 145,157 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 758 | － |
| 特別利益合計 | 758 | － |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 1,427 | 21,981 |
| ゴルフ会員権評価損 | － | 15,105 |
| 特別損失合計 | 1,427 | 37,086 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 77,589 | 108,070 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 18,266 | 50,703 |
| 法人税等調整額 | 17,589 | △3,643 |
| 法人税等合計 | 35,855 | 47,060 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 41,734 | 61,009 |
| 四半期純利益 | 41,734 | 61,009 |

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第３四半期連結累計期間<br>（自　平成23年４月１日<br>至　平成23年12月31日） | 当第３四半期連結累計期間<br>（自　平成24年４月１日<br>至　平成24年12月31日） |
|---|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 41,734 | 61,009 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △2,566 | △4,286 |
| 為替換算調整勘定 | 759 | 182 |
| その他の包括利益合計 | △1,807 | △4,104 |
| 四半期包括利益 | 39,926 | 56,905 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 39,926 | 56,905 |

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるためセグメント情報の開示を省略しております。

（６）重要な後発事象

該当事項はありません。